

— 平成30年9月実施 —

家庭教育講座

手話要約筆記付

「子育てについて みんなで考えてみませんか？」

講座レポート

あなたの活動を応援します



若林区中央市民センター

●講座のお問い合わせ（9：00～17：00）

TEL **022-282-1173**

●施設利用のお問い合わせ（9：00～21：00）

TEL **022-282-1171**

指定管理者（仙台市教育委員会指定）
公益財団法人仙台ひと・まち交流財団

子ども達にとって「家庭」は安らぎのある大切な場所です。子育てに不安や悩みを抱えている方や子どもへの理解をさらに深め、今の自分を振り返り子育てについてみんなで考える講座が未就学児の保護者対象に9月7日・14日の2回連続で行われました。

第1回 9月7日（金）10:00～11:30

テーマ

「子育てが“ひとりっきり”にならないように」
日々の子育ての悩みや不安とともに
育児ストレス解消について一緒に考えました



3グループに分かれて
育児で感じているストレス
を出し合い、それぞれの
抱えている状況など、
話し合いました。

その後、ストレスをどう
すれば解消できるのか、
グループで話し合い発表
しました。そのことによ
り、1人では見えなかつ
たものが見えてきたよ
うでした。



講師：宮城県教育委員会 家庭教育支援チーム
佐藤 徳美 氏

第2回 9月14日（金）10:00～11:30

テーマ 「親と子のコミュニケーション」

子どもが大きくなるにつれて、子どもとのかか
わりかたも変化します。子どもとのよりよい関
わり方について考えました。



絵本を見ながら、子どもへ
の声かけの仕方について
意見を出し合いました。
今の子どもの気持ち
に寄り添う大切さを
再確認しました。

最後に
ビデオ鑑賞
し、参加者は
「これまでよりもっと
子どもとの時間を大切
にしていこう」と心に
刻んだようでした。



講師：宮城県教育委員会 家庭教育支援チーム
中保 良子 氏

参加者の 声

- ・忙しくて余裕がなく、よく子どもに怒った後後悔することが多かった。もっと子どもと向き合い、一緒に楽しいことをしたり、たくさんお話をしていきたい。
- ・グループワークをしていると子どもに声かけることをきちんと考えられるのに家でできていないのがなぜだ？と気づいた。ゆっくりゆったり子育てをしていきたいです。
- ・心の発達の課題と、その時の親の対応が知れてためになった。

託児室 の 様子

10人の子ども達が託児室で託児ボランティアさんと穏やかな時間を過ごしました。託児経験はじめてのお子様が多かったにもかかわらず、保護者の方が迎えに来るまで思い思いに好きなおもちゃで遊んでいました。でも、お迎えが来たときたんにお母さん・お父さんに飛びついていました。

